



## 報道発表

令和6年8月6日

財務省関東財務局新潟財務事務所

### 新潟県内の地方公共団体に対する 財政融資資金の貸付状況について

令和5年度に新潟県内の地方公共団体へ貸し付けた財政融資資金地方資金の額は738億円となり、前年度と比較して△58億円、△7.3%の減少となりました。

また、令和5年度末の貸付残高は、1兆1,564億円となり、前年度末と比較して△423億円、△3.5%の減少となりました。

財務事務所では、地方公共団体が学校、病院などの建設や上下水道、廃棄物処理施設などの生活関連施設を整備するときに、財政融資資金を貸し付け、豊かで住み良い社会環境づくりに協力しています。

照会先  
関東財務局新潟財務事務所財務課  
TEL (025) 281-7503 (直通)

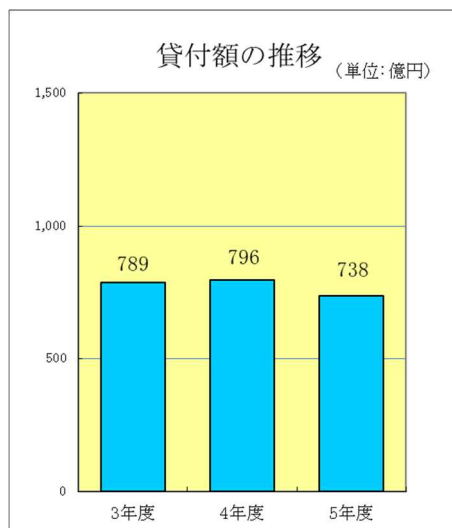
# 新潟県内の地方公共団体に対する財政融資資金の貸付状況について

## 1. 令和5年度貸付額

令和5年度に新潟県内の地方公共団体へ貸し付けた額は、738億円となり、前年度と比較すると△58億円、△7.3%の減少となりました。

事業別にみると、「災害復旧事業」への貸付額が増加した一方で、「公共事業等」や「臨時財政対策債」などへの貸付額が減少しています。

なお、県内の貸付額が関東財務局管内に占める割合は、11.7%となっています。



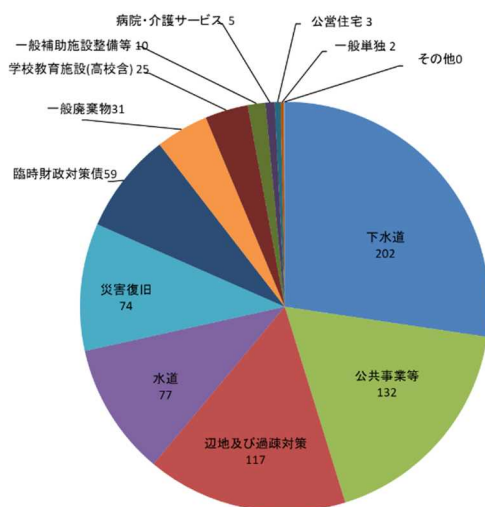
財政融資資金貸付額(新潟県)

区分	3年度	4年度	5年度	
			伸率	伸率
新潟県 (a)	789	796	0.9	△ 7.3
管内 (b)	8,878	6,786	△ 23.6	△ 7.3
シェア (a/b)	8.9	11.7		11.7

※単位未満を四捨五入している。

財政融資資金貸付額(事業別)

(単位:億円)



(単位:億円)

事業区分	貸付額		
	4年度	5年度	増減
公共事業等	222	132	△ 90
公営住宅	3	3	0
災害復旧	17	74	57
学校教育施設(高校舎)	28	25	△ 3
一般廃棄物	29	31	2
一般補助施設整備等	13	10	△ 3
一般単独	1	2	1
辺地及び過疎対策	96	117	21
水道	72	77	5
病院・介護サービス	5	5	0
下水道	197	202	5
臨時財政対策債	111	59	△ 52
その他	0	0	0
計	796	738	△ 58

※単位未満を四捨五入している。

## ○ 令和5年度貸付事業例

貸付先:長岡市

中之島信条クリーンセンター(一般廃棄物処理事業)

※画像及び参考資料提供:長岡市



クリーンセンター外観



プラットフォーム (ごみ投入扉)

### 事業概要

循環型社会形成を推進する新たなごみ処理システムの中核を担う施設として整備された。

一般廃棄物を将来にわたって適正に安定的かつ経済的に処理し、エネルギーの有効利用の促進と環境負荷の低減を図るとともに、地震や水害などに対応した機能を備えることでシステムの強じん化を図った施設

#### ○安全・安心な施設

- ・自動燃焼制御により、窒素酸化物・一酸化炭素・ダイオキシン類などの発生を抑制
- ・ごみ処理などに使用された水は場内の排水処理設備で処理され、多くの処理水が場内で再利用

#### ○環境負荷の少ない施設

- ・高効率発電システムにより、「発電効率最大 17%以上」、「年間発電量 12,000MWh (一般家庭約 4,000 世帯分)以上」を実現
- ・CO<sub>2</sub>排出量を年間約 4,000t削減(一般家庭からの排出量約 1,400 世帯分)

#### ○施設の強じん化

浸水深さ最大 3mを想定した浸水対策を行うことで、早期に運転復旧が可能

### 長岡市概要

新潟県のほぼ中央部に位置し、日本一の大河である信濃川が市内中央を雄大に流れ、海と山に囲まれた自然豊かなまち。交通網が整備され、多種多様な産業が集積している。

シティホールプラザ「アオーレ長岡」、「子育ての駅」など全国にさきがけて人づくり、まちづくりを進めている。

## 2. 令和5年度末貸付残高

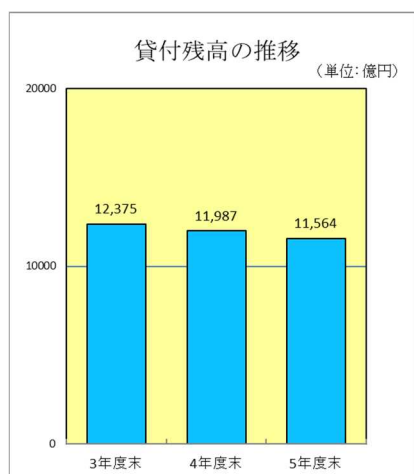
(1) 新潟県内の地方公共団体に対する貸付金の残高は、令和5年度末で1兆1,564億円となり、前年度末と比較すると△423億円、割合では△3.5%の減少となりました。

貸付残高は、平成18年度以降逡減しています。財政融資資金は、平成13年度以降、民間資金を補完するという原則にたち、地方公共団体の資金調達能力と資金使途に着目した貸付を行ってきたことにより、貸付残高は減少しております。

なお、県内の貸付残高が関東財務局管内に占める割合は、11.3%となっています。

(2) 貸付残高を用途別にみると、水道事業、下水道事業、一般廃棄物処理事業などの「生活環境整備」が全体の46.8%を占め最大となっており、次いで臨時財政対策債などの「その他」が37.4%を占めています。

新潟県内の用途別貸付残高の構成比を関東財務局管内と比較すると、「生活環境整備」の割合が高くなっています。



財政融資資金貸付残高(新潟県)

区分		3年度末		4年度末		5年度末	
				伸率		増減額	
新潟県	(a)	12,375	11,987	△ 3.1	11,564	△ 423	△ 3.5
管内	(b)	109,962	106,288	△ 3.3	102,365	△ 3,923	△ 3.7
シェア	(a/b)	11.3	11.3		11.3		

※単位未満を四捨五入している。

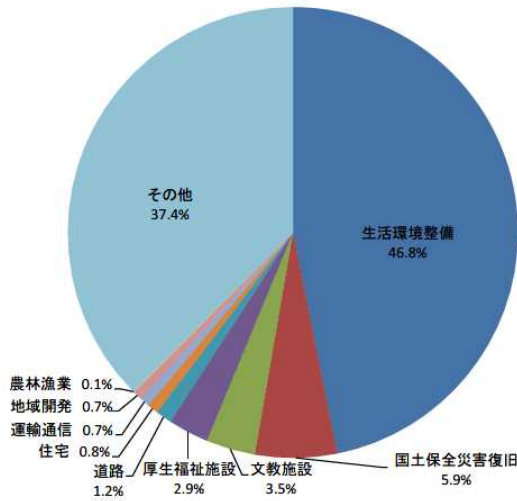
貸付残高の推移

	17年度末	18年度末	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	3年度末	4年度末	5年度末
貸付額	19,451	19,116	18,250	17,094	16,368	15,811	15,369	15,109	14,869	14,609	14,188	13,800	13,513	13,237	12,995	12,736	12,375	11,987	11,564
伸率		△ 1.7	△ 4.5	△ 6.3	△ 4.3	△ 3.4	△ 2.8	△ 1.7	△ 1.6	△ 1.8	△ 2.9	△ 2.7	△ 2.1	△ 2.0	△ 1.8	△ 2.0	△ 2.8	△ 3.1	△ 3.5

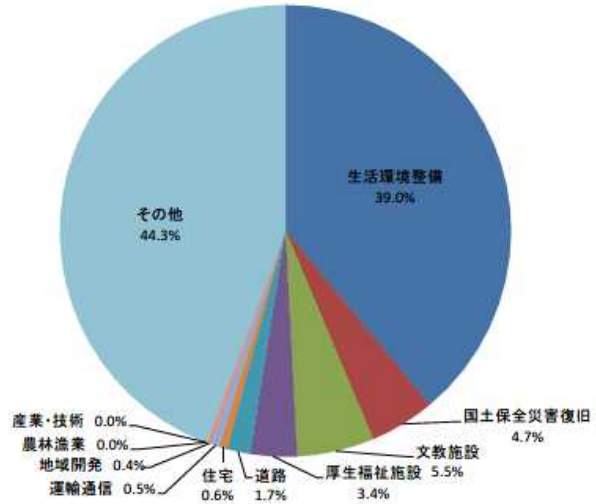
※単位未満を四捨五入している。

財政融資資金貸付残高(用途別)

新潟県



財務局管内



令和5年度末

(単位:億円、%)

区分	新潟県		財務局管内		構成比比較 (A-B)	備考(主な用途)
	金額	構成比 (A)	金額	構成比 (B)		
生活環境整備	5,417	46.8	39,908	39.0	7.9	水道、下水道、一般廃棄物処理
国土保全災害復旧	680	5.9	4,778	4.7	1.2	災害復旧、豪雪対策
文教施設	408	3.5	5,658	5.5	△ 2.0	義務教育施設、高等学校施設
厚生福祉施設	337	2.9	3,433	3.4	△ 0.4	病院、社会福祉施設
道路	135	1.2	1,691	1.7	△ 0.5	道路
住宅	93	0.8	588	0.6	0.2	公営住宅
運輸通信	79	0.7	557	0.5	0.1	港湾、空港
地域開発	76	0.7	386	0.4	0.3	電気、住宅市街地
農林漁業	9	0.1	48	0.0	0.0	農業農村施設
産業・技術	-	0.0	9	0.0	△ 0.0	産業経済施設
その他	4,330	37.4	45,310	44.3	△ 6.8	臨時財政対策債等
計	11,564	100.0	102,365	100.0		

※単位未満を四捨五入している。

○ 財政融資資金の活用事例

別添1のとおり

3. 新潟県内地方公共団体別の令和5年度貸付実績額及び令和5年度末貸付残高

別添2・3のとおり

# 雪中貯蔵施設整備事業

上越市（一般補助施設整備等事業）

## 事業概要

雪室（雪中貯蔵庫）は、雪によって冷やされた空気を倉庫内に対流させ、室温0℃、湿度100%に近い貯蔵環境を作り上げており、一般的な電気冷蔵庫と比べて温度変化が少なく、年間を通じて低温での貯蔵が可能である。

雪室に貯蔵した農作物の販売を行うほか、観光に資する機能を持たせることで、交流人口の拡大による賑わい創出を図る。

施設の建設費約1.1億円のうち**財政融資資金約0.5億円を活用（貸付利率：年0.2%、償還期間：15年）**されている。



## 施設概要

工期：令和2年9月～令和3年3月  
 構造：木造2階建て  
 面積：356.15㎡（建築面積）  
 432.31㎡（延べ面積）  
 主要諸室：貯蔵庫／貯雪室（159㎡）  
 温度調整室（39.75㎡）



## 上越市概要

新潟県の南西部に日本海に面して位置し、冬期は快晴日数が少ない典型的な日本海型の気候であり、海岸部を除いた地域は全国有数の豪雪地帯となっている。

古くから交通の要衝として栄え、現在も重要港湾である直江津港や北陸自動車道、上信越自動車道のほか、平成27年3月には北陸新幹線が金沢まで延伸するなど、陸・海の交通ネットワークが整った有数の地方都市である。

## 事業効果（施設の特長）

雪国の生活や雪室の文化などを学べるパネル展示スペース、回廊・見学ブリッジを設けており、冷気を体感しながら施設内を見学できる施設

雪冷熱を活用し、電気をほぼ使用しないことから、CO<sub>2</sub>排出の削減を目指すSDGsの達成に貢献

## 雪室を利用した農産物の高付加価値化

雪室貯蔵の米は新米同様のおいしさを保つことができる。また、じゃがいもなどの野菜は糖度が増し、肉は良質な熟成肉になり、日本酒やコーヒーなどはまろやかな味わいになる。

上越市では、雪室で貯蔵した食材を加工して商品開発をする「雪室推進プロジェクト」があり、雪室で熟成させた肉、日本酒、日本茶、コーヒー、雪室野菜を使用したジェラートなど、様々な商品を作り出している。



